令和7年度（2025年度）
豊中市文化芸術推進基本計画に
基づく施策実施状況

令和8年（2026年）8月

豊中市都市活力部魅力文化創造課

目次

Ⅰ 推進プログラムに基づく取組みの実施状況

1　文化芸術の力を活かしたまちづくりの推進　・・・・・・・　2

2　人材の育成と文化芸術活動の支援　・・・・・・・・・・・　4

3　音楽あふれるまちづくりの推進　・・・・・・・・・・・・　6

4　地域資源の活用と発信　・・・・・・・・・・・・・・・・　7

5　文化芸術環境の充実　・・・・・・・・・・・・・・・・・・　8

重点プロジェクト　・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・　10

Ⅱ 総括

● 現状と課題　・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・　12

推進プログラム

Ⅰ 推進プログラムに基づく取組みの実施状況

全体指標	目標	基準値(R1)	R3	R4	R5	R6	R7	状況
「豊中市は、文化的なまちだと思いますか」に対する「思う」「どちらかといえば思う」の割合（%） 出典：豊中市総合計画、豊中市市民意識調査	増加	58.6	64.2	-	67.6	-	68.4	達成

1　文化芸術の力を活かしたまちづくりの推進

（1）文化芸術推進都市として、他分野との連携・横断による地域活性化への取組みを推進

指標	目標	基準値(R1)	R3	R4	R5	R6	R7	状況
事業ごとの連携分野数(件)	7	1	6	8	6	7	10	達成

主な取組み	令和7年度実績
世界のしょうない音楽ワークショップ・音楽祭	市民や日本センチュリー交響楽団、大阪音楽大学でつくる音楽祭を実施（音楽祭来場者数：119人）
こども園アーティスト派遣事業	美術プログラム体験のためこども園にアーティストを派遣事業を実施（派遣先：高川こども園）
障害者や高齢者等に対する文化芸術に関する取組み	障害者施設「授産製品」魅力ＵＰプロジェクトとして、アートを活かしたデザインワークショップを実施
万博関連事業【新規】	「大阪ウィーク」に切り絵を使ったワークショップや能面祭、能公演や落語、「LOCAL　JAPAN展」に音楽ステージ等出展。

（2）文化芸術による都市魅力の創造

指標	目標	基準値(R1)	R3	R4	R5	R6	R7	状況
「今後も豊中市に住み続けたいと思う理由」に対する「まちに愛着を感じるから」の割合(%) 出典：豊中市総合計画、豊中市市民意識調査	増加	25.7	23.5	-	22.7	-	23.1	進捗中
事業参加者数(人)	188,733	183,342	13,414	222,962	192,360	166,205	173,805	進捗中

主な取組み	令和７年度実績
豊中まつり	豊島公園、文化芸術センターで開催（来場者延べ155,935人）
とよなか音楽月間事業	まちなかクラシックをはじめ、市内各所でさまざまな音楽イベントを実施（イベント実施数79、参加者延べ17,870人）
就航都市文化交流事業	山形交響楽団と日本センチュリー交響楽団のコラボによるアンサンブルコンサートを実施（来場者219人）
都市間交流事業（兄弟都市・姉妹都市交流）	兄弟都市沖縄市：豊中まつりや沖縄市産業まつりなどでの交流事業を実施 姉妹都市サンマテオ市：「万博国際交流プログラム」を活用した中学生交流を実施（参加者数豊中市9人、サンマテオ市6人）

推進プログラム

2　人材の育成と文化芸術活動の支援

（1）次代を見通した人材の育成

指標	目標	基準値(R1)	R3	R4	R5	R6	R7	状況
各事業の参加人数及び来場者数(人)	2,810	826	585	2,225	1,430	1,427	2,492	進捗中
各事業の参加校数(校)	61	57	71	104	96	105	108	達成

主な取組み	令和7年度実績
豊中ARTSワゴン・アウトリーチ事業 （指定管理者事業）	若手音楽家をレジデントアーティストとして育成し、小学校の音楽の授業等へのアーティスト派遣事業「ふれアート」を実施(派遣ARTSワゴンアーティスト13人、派遣校数16校、計100回派遣）
舞台芸術体験事業「ホールでオーケストラ♪」（小学生・中学生）	小・中学生が文化芸術センター大ホールで日本センチュリー交響楽団によるフルオーケストラコンサート鑑賞事業実施（参加校数小学校41校、中学校13校）

推進プログラム

（2）文化芸術活動の支援

指標	目標	基準値(R1)	R3	R4	R5	R6	R7	状況
文化芸術振興助成金の支給決定割合(%)※予算額における支給決定額の割合	100	100	100	100	100	100	100	達成

主な取組み	令和7年度実績
文化芸術振興助成金制度	文化芸術活動に対する公募の助成制度を実施 （応募件数16件、採択数9件、交付額合計3,924,000円）
文化芸術活動報奨金	文化芸術分野の全国大会等に参加するなど顕著な成果を収めた個人や団体に報奨金を支給（支給件数3件）
市内学校への支援、中学生クラブ活動支援	市内の小・中学校、高校、大学が行う文化芸術活動や、文化芸術分野で優秀な成績を収めた中学校クラブ活動に対する、文化芸術センターの利用料金の減免制度を実施（利用校数14校）

3　音楽あふれるまちづくりの推進

（1）音楽事業の一層の推進

指標	目標	基準値(R1)	R3	R4	R5	R6	R7	状況
音楽関連事業の来場者(人)	7,670	4,380	2,037	4,384	4,508	3,550	4,079	進捗中
音楽関連事業の参加校(校)	41	39	28	86	78	86	90	達成
音楽関連事業の満足度(%)	95	94.7	90	93.9	92.7	89.7	92.7	進捗中

主な取組み	令和7年度実績
豊中音楽コンクール	大阪音楽大学と連携して高校生等19歳以下を対象にしたコンクール及び記念コンサートを実施（応募者数105人）
豊中まちなかクラシック	市内の寺院や教会等で日本センチュリー交響楽団員によるアンサンブル公演を開催（7会場、8公演、参加者数延べ696人）
とよなかピアノ	ストリートピアノ2台を大阪モノレール空港駅と大阪国際空港内に設置し自由にピアノ演奏をしてもらう機会を創出及びピアノコンサートを開催（参加者189人）。

推進プログラム

4　地域資源の活用と発信

（1）美術・文化財等の地域資源の活用・発信の充実

指標	目標	基準値(R1)	R3	R4	R5	R6	R7	状況
市所蔵美術品を活用した事業の来場者(人)	1,800	1,808	未実施	1,121	-	1,655	746	進捗中
博物・文化財などを活用した事業の実施回数(回)	105	106	59	76	87	115	132	達成

主な取組み	令和7年度実績
文化芸術祭・市美術展	市内文化芸術活動団体との共催により文化芸術祭(来場者数延べ613人)及び公募美術展を実施（応募345人、入選237人、展示来場者延べ3,692人）
美術作品展	市民ギャラリー及び豊中市魅力文化施設にて「なにわ百景・春夏秋冬」を開催(来場者数延べ746人)
大阪大学総合学術博物館企画展	大阪大学と連携し「マチカネワニDAY」を大阪大学総合学術博物館で開催（来館者延べ1,232人）
歴史や文化財資料の公開・活用事業	郷土資料館「とよみゅー」にて特別展「古墳時代の器 須恵器」や関連の記念講演会などを開催し、国指定史跡「春日大社南郷目代今西氏屋敷」の特別公開など文化財を活用した事業を実施（実施回数132回）

推進プログラム

5　文化芸術環境の充実

（1）文化芸術に触れる機会の充実

指標	目標	基準値(R1)	R3	R4	R5	R6	R7	状況
市民ホール等指定管理者自主事業件数(件)	60	70	62	69	61	51	59	進捗中
アウトリーチ事業参加校数(校)	7	5	6	13	11	14	16	達成

主な取組み	令和7年度実績
文化芸術鑑賞事業 (指定管理者事業)	「センチュリー豊中名曲シリーズ」ほか、ポップスコンサートやジャズコンサート、演劇作品の上演、そのほか子ども向け事業や美術事業など多様なジャンルの公演や企画を実施（鑑賞事業実施数40件）
普及育成事業 (指定管理者事業)	とよなかARTSワゴン・アウトリーチ事業の「ふれアート」【２の（１）参照】に加え、「ここから始まるクラシック」や企画展・演奏会の関連イベントやワークショップを実施。そのほか伝統的芸能文化の普及に向けたイベントや市民参加型の取組みを実施（普及育成事業実施件数16件）

（２）文化芸術活動のための環境整備

指標	目標	基準値(R1)	R3	R4	R5	R6	R7	状況
市民ホール等施設満足(%)	85	81.8	89.9	88.0	92.4	87.6	81.8	進捗中

主な取組み	令和7年度実績
豊中市立文化芸術センター中ホールの改修工事	文化芸術センター中ホールの吊物改修及び屋根改修工事を実施

重点プロジェクト

（1）南部地域活性化の取組み

指標	目標	基準値(R1)	R3	R4	R5	R6	R7	状況
「豊中市は、文化的なまちだと思いますか」に対する南部地方の「思う」「どちらかといえば思う」の割合(%) 出典：豊中市総合計画、豊中市市民意識調査	増加	48.6	55.9	-	59.8	-	57.9	達成
南部地域での事業実施件(件)	12	8	6	10	7	5	5	進捗中

主な取組み	令和7年度実績
世界のしょうない音楽ワークショップ・音楽祭【再掲】	市民や日本センチュリー交響楽団、大阪音楽大学でつくる音楽祭を実施（音楽祭来場者数：119人）
こども園アーティスト派遣事業【再掲】	美術プログラム体験のためこども園にアーティストを派遣事業を実施（派遣先：高川こども園）

（2）次代を担う子どもの創造力を育む取組み

指標	目標	基準値(R1)	R3	R4	R5	R6	R7	状況
取組み事業件数(件)	12	9	10	11	11	11	11	進捗中

主な取組み	令和7年度実績
舞台芸術体験事業「ホールでオーケストラ♪」（小学生・中学生【再掲】	小・中学生が文化芸術センター大ホールで日本センチュリー交響楽団によるフルオーケストラコンサート鑑賞事業実施（参加校数小学校41校、中学校13校）
こども園アーティスト派遣事業【再掲】	美術プログラム体験のためこども園にアーティストを派遣事業を実施（派遣先：高川こども園）
豊中ARTSワゴン・アウトリーチ事業（指定管理者事業）【再掲】	若手音楽家をレジデントアーティストとして育成し、小学校の音楽の授業等へのアーティスト派遣事業「ふれアート」を実施(派遣ARTSワゴンアーティスト13人、派遣校数16校、計100回派遣）

Ⅱ総括

●現状と課題

１．文化芸術の力を活かしたまちづくり

・市民意識調査における「文化的なまち」との認識は58.6%→68.4%へ向上している一方、まちへの愛着度は23.1%と低い数字で推移。連携分野数は例年6～8分野程度で横ばいであるが、R7は万博関連事業にも取組み増加。

▶ 文化行政におけるまちへの愛着度はどう見るべきか。万博等をはじめ事業を一過性としないためどのような工夫が必要か。

２．人材の育成と文化芸術活動の支援

・小学校をはじめ子どもの体験機会を充実する施策を継続的に実施している。

▶子ども時代の体験を将来の文化芸術活動へどうつなげていくのか。

３．音楽あふれるまちづくり

・音楽事業の満足度は高水準を維持している。

▶審議会で「音楽」事業偏重である点を指摘されている。豊中市の特色のある事業と他ジャンルの文化芸術事業の兼ね合いをどのようにしていくのか。

４．地域資源の活用と発信

・取組みの量は増えている。

▶ 新規来館者や若い世代につなげるために必要な工夫は何か。

５．文化芸術環境の充実

・施設設備満足度は前年度を下回っている。伝統芸能館では空調故障もあり施設満足度が62%となっている。

▶今後の施設整備や利用環境の向上において重視すべき視点は何か。

重点プロジェクト

・南部地域の市民の「文化的なまち」との認識はは57.9%となっている。

▶ 南部地域において文化芸術を活用したどのような取組みが必要か。